

ホームページ



つながり



学校教育目標：生き生きと学び、主体的に活動する田野々の子

学校 Tel 27-0030 <文責：金子>

2024年11月22日 No. 7

11月も半ばを過ぎ、朝夕の気温が一気に下がり始めました。ぼちぼち体調を崩す子どもが出てきていますが、全体的には元気に登校できております。本日の防災教育参観日には、大変お忙しい中、おいでいただきまして、ありがとうございました。

さて、今学期も残すところ4週間あまりになりました。子どもたちが頑張って仕上げた作品もコピー分が13日まできらら大正にて展示され、今週には、県審査後、入選のものを含む作品が返却されました。(特選以上に入っている子どもの作品については、県展示の関係で返却が遅くなります。)本日、ご覧いただけただでしょうか? 日ごろの学習に並行して取り組んだ作品です。お家でも声掛けをしてあげてください。

さまざまな かかわりの中で 子ども園編

10月30日、たのの園の園児を迎えて、1,2年生が音楽祭の歌とピアノ演奏を行いました。入学して半年余り、1年生は誇らしげに演奏を、2年生は先輩として堂々と演奏を披露することができました。歌の披露も2部合唱でとっても素敵でした。演奏後は、じゃんけん列車を楽しみ、園児と触れ合うことができました。年長組さんとの令和7年度の学校生活が楽しみです。



次ページへ

さまざまな かかわりの中で

PTA 行事 秋祭り編

PTA 主催の「秋まつり」が11月2日に行われ、子どもたちを楽しませようと、役員さんを中心に、たくさんの保護者の方々が様々な遊びの活動や販売活動等を行ってくれました。ご協力いただき感謝申し上げます。子どもたちにとっても思い出に残る活動になったと思います。安全面については、課題がありましたので、役員さんを中心に検討し、来年度、より安全に開催できるよう、見直し等を行っていきたいと思います。



さまざまな かかわりの中で

四万十高校編

11月5日、1,2年生は四万十高校の岡山 速人先生と一緒に冬野菜を植えました。今年、食育とキャリアの視点から、四万十高校生との植え付け作業を予定していましたが、予定していた日があいにくの雨。そのため、高校生と活動は実現できませんでしたが、後日、岡山先生に植え方を教えていただき、冬野菜を無事に植えることができました。冬野菜は子どもたちが植えたい野菜を選んでいるので、子どもたちも大はりきりです。岡山先生がトラクターで耕してくれた土はふかふかで、野菜が大きく成長しそうです。これからのお世話を1,2年生が生活科の時間にしていきます。子どもたちのきらきらした表情が印象的でした。野菜を育てていく上での疑問を聞いたり、収穫時には、一緒に活動したりと高校生と触れ合う場が持てればと思っています。さあ、収穫できる日が楽しみです。



さまざまな かかわりの中で

ヘルスメイトさんと 親子で朝食づくり 編

11月5日、5年生が家庭科の調理実習を兼ね、ヘルスメイトさんと一緒に朝食づくりを行いました。毎年、ヘルスメイトさんの協力により、朝食づくりを実施することができています。朝食は元気の源!その大切さを知り、日々の朝食づくりを楽しみたいですね。この日は、親子と一緒に作れるとあって子どもたちも大喜び! 普段からお手伝いをしているのか手際よくできる子どもや包丁の使い方がうまい子ども、家庭での場面が見えるような親子の会話も聞こえてきました。後4週間もすれば冬休みです。子どもたちも朝食づくりに挑戦したり、親子と一緒に朝食づくりを楽しんだりしてほしいなと思います。

ヘルスメイトさん! 段取りから実習のご協力をいただき、ありがとうございました。



さまざまな かかわりの中で

中学校編

11月21日、大正中学校の校長先生始め、1年担任でソフト部の顧問である西村 和先生、1年 田邊 優奈さん、2年 森野 愛唯さんが学校を訪れ、6年生に向けて中学校生活の話をしてくださいました。田邊優奈さんからは、コミュニケーションの大切さや人とのかかわりについて、森野愛唯さんからは、新しい環境の変化に自分を変えていくことやそれぞれの違いを受け入れ、友だちと協力することの大切さの話がありました。西村先生の話では、6年生の学級目標にある「スマイル」に注目して、これは毎日笑顔!を意識して、自分も、友だちも、先生も、お家の人も、、、みんなが笑顔でいられるようにしていきましょう!そのためには「人のことを受け入れる」「きらいだから、聞かないではなく、自分が成長していくために、相手は言っているんだと考えられるようになりたいですね」「いろんな人とかがわり合う姿勢を磨こう」との話がありました。校長先生からは、「中学校ってどんなイメージですか? 決してこわい場所ではありません。朝から笑顔で過ごせる場所です。安心して下さいね。」「もちろん、中学校もしてはいけないことをした時には、厳しい指導をします。でも、そこには愛があります。子どもた

ちの成長を期待する先生たちがいます。」「生徒もいろんな人のことを受け入れて、生活できていると思います。だから、笑顔で過ごせるんだと思います。」「入学してくることを楽しみにしています」とお話をしてくださいました。

次時の学活の時間には、自分たちが卒業式にうたう歌の声が一層大きくなったような気がしました。卒業まで、あと4か月。 人のことを大事に受け入れられるように、小学校生活を充実させたいですね。

